

		午前	午後		予定・備考
6月1日	月				
6月2日	火				
6月3日	水		休診	13:00～	是川小内科健診 / 医師会学術委員会
6月4日	木				
6月5日	金				
6月6日	土		～15時	19:00～	休日夜間急病診療所当番 (根城)
6月7日	日	休診	休診		
6月8日	月				
6月9日	火				
6月10日	水		休診		
6月11日	木				
6月12日	金				
6月13日	土		～15時		
6月14日	日	休診	休診		
6月15日	月			19:00～	休日夜間急病診療所当番 (根城)
6月16日	火			13:15～	1歳半健診 (健診センター)
6月17日	水		休診		
6月18日	木				
6月19日	金				
6月20日	土		～14時		午後は14時まで
6月21日	日	休診	休診		
6月22日	月				
6月23日	火			19:00～	八戸市小児科医会講演会
6月24日	水		休診		
6月25日	木				
6月26日	金			19:00～	休日夜間急病診療所当番 (根城)
6月27日	土		～15時		
6月28日	日	休診	休診	13:00～	放射性廃棄物と地域を考えるシンポ
6月29日	月				
6月30日	火				
7月1日	火		休診	13:10～	医師会准看学院講義



# くば小児科 クリニック

院内報 2015年4月・5月号

## ● 院内版感染症情報 ～2015年第24週 (06/08～06/14)

2014-2015年	第07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24週
インフルエンザ	9	4	0	1	2	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A群溶連菌咽頭炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎	3	1	4	4	1	3	5	6	4	2	0	3	2	3	3	6	2	1
水痘	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
伝染性紅斑	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	4	0	0	1	0	1
突発性発疹	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風疹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6月中旬の時点で、夏風邪 (結膜炎・胃腸炎・発熱など) が主体です。

## ● 『青森県の禁煙レストランを応援しよう』プロジェクトに協力を!

→別紙チラシ参照

(4月30日発表の青森県タバコ問題懇談会の報道発表資料より)

昨年、当会では「青森県の禁煙飲食店マップ」をネット上で構築し紹介していく取組みを始めましたが、これを発展させ、利用客、県民、観光客らと飲食店オーナーをネット上のSNSを用いて有機的に結びつけ、情報を交換し、禁煙店の周知や集客、禁煙店の増加を図る新たな事業を開始します。現在、登録店は少数に留まっていますが、1年で100店以上の登録を目指します。

- ① 終日全面禁煙の飲食店に限り、時間禁煙や分煙の店は登録できません。
- ② 懇談会会員か後述の Facebook グループのメンバーが直接確認し、店主が承諾したお店だけを厳選して掲載します。

- ③ 登録店には当会作成のステッカーを店内外に貼っていただき、受動喫煙のないお店であることを県内外からのお客様にアピールしていただきます。
- ④ インターネット上の情報交換の仕組みは2段階になっています。
- 1) 当懇談会HP内の『青森県の禁煙レストラン』ページに認定店のリストを掲載します。 [http://aaa.umin.jp/aomori\\_map.html](http://aaa.umin.jp/aomori_map.html)
- 2) 同ページの情報提供フォームより禁煙店の情報を提供していただくことができます。(以上は Facebook に加入していなくても閲覧、参加できます)
- 3) Facebook の『青森県の禁煙レストランを応援しよう』グループに利用客、観光客、店主らが参加し、情報交換を行い、積極的に利用し、既存店の禁煙化も促します。 <https://www.facebook.com/groups/smokefree.aomori/>
- ⑤ 案内チラシを主要駅や観光スポットなどに配置し、夏祭り時などにも配布し、県外、国外からのお客様が求めている禁煙店の情報を提供していきます。
- ⑥ メディアや観光・飲食関係者には、当サイトの周知に協力をお願いすると共に、記事や案内などに禁煙か否かの情報を入れるようお願いいたします。

## ■ タバコについての小学生の疑問・質問に答える(4)

### ● タバコはなぜ生まれたのですか？ 国とタバコ会社の関係は？

タバコの歴史は、コロンブスがアメリカ大陸から持ち帰ったところから始まるようです。当時のアメリカ大陸では、先住民が宗教的な儀式のときに用いていたと考えられています。日本には、戦国時代(別の説では江戸時代初期)に鉄砲やキリスト教などと一緒に伝来しました。戦争の道具である鉄砲とタバコがセットになって来たことに因縁を感じます。(戦争とタバコ-1)

江戸時代には浮世絵に描かれているように「キセル」という道具に詰めて吸われていました。この時代に、貝原益軒というお医者さんは『養生訓』(1712年)という有名な本の中に「タバコには習慣性があるやめられなくなり、病気になりやすく、貧乏人には出費が多いので、最初から吸わない方が良い」と記載しています。タバコの害や依存性が科学的に解明されてきたのが1950~60年代ですから、その250年も前に世界に先駆けて現代にも通用する警告を発していたことに驚かされます。

明治時代になって、日露戦争で大国ロシアと戦うためにお金が足りなくなり、それまで民間会社がつっていたタバコ(紙巻きタバコ)を、国が独占して販売し、その利益を戦費にあてることになりました。(戦争とタバコ-2)

その後も、国が一貫して製造販売し続け、第二次大戦後は「専売公社」という国営企業で売られていました。

1985年(昭和60年)に、国鉄(現在のJR各社)や電電公社(現在のNTT各社)などと共に民営化され、日本たばこ産業(JT)という民間会社になったのですが、実際には財務大臣が株式の2分の1を保有し、「たばこ事業法」という法律でタバコ産業を振興していくことが定められた、実質的な準国営企業と言える形態が続いています。(東日本大震災の後に復興財源のために株式の6分の1が売却され、現在では3分の1の保有になっています)

現在、タバコによる健康被害から国民を守る政策は「厚生労働省」が担当し、タバコを売って税収を確保する政策は「財務省」が担当しています。

つまり、国は片方の手でタバコを売り、もう片方の手でタバコの規制をしようとしているという、他の国ではあり得ない構造になっているのです。実際には、財務省は全省庁の予算を握っているため権力が強く、他の国で実施されているタバコ規制政策がほとんど実現できないという状況にあります。

世界で毎年600万人もの犠牲者を出し続けているタバコ産業と、各国政府や保健・医療関係者との戦いを「タバコ戦争」と呼んでいます。(戦争とタバコ-3)

### ● 6月・7月の診療、急病診療所の予定

6月~7月は休診の予定はありません。6月20日(土)は午後2時まで、7月18日(土)午後は予約患者終了時までとなります。急病診療所当番は6/15(月)、6/26(金)、7/11(土)、7/17(金)、7/28(火)の予定です。8月のお盆休みは13日~15日。育児・子どもの心相談、禁煙外来(保険診療・予約制)は随時受け付けております。メール予約システムをご利用下さい。

♡ 当院は「敷地内禁煙」です

発行 2015年6月15日 通巻第175号

八戸市湊高台1丁目12-26 TEL 0178-32-1198 <http://www.kuba.gr.jp/>